

# 札幌社保協 FAXニュース

2015年 2月 7日(土)  
社保協事務局 発行  
TEL823-0867 Fax821-3701  
E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp  
http://www.sapporo-syahokyo.jp/

国保・介護・後期  
高齢者110番は  
2月26日(木)です

社保協  
年金者組合

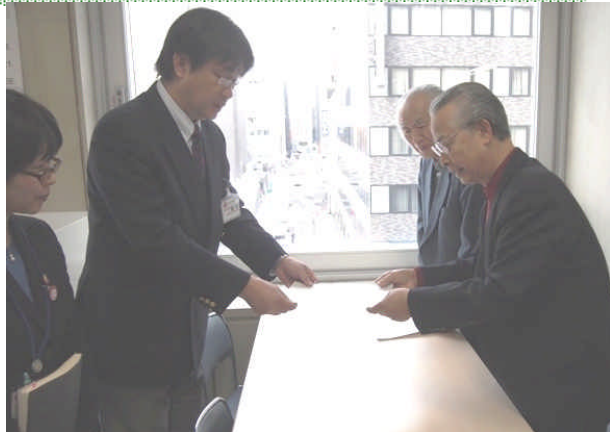
## これ以上高齢者に負担をやめてください 次期介護保険料引き上げ中止を要請

2/6札幌市は次期2015~17年の介護保険料(65歳以上対象)を、現行の平均4656円→5177円(+521円)とする案を2/12~の市議会に提案すると発表しました。

同日午後、札幌社保協と年金者組合札幌支部協は連名で、「介護保険料の引き上げ中止を求める」要請書を市長あてに提出しました。年金者組合、北区社保協、道民医連、共産党北区、勤医協本部の代表、札幌社保協事務局と坂本恭子共産党市議が同行し、仁木勉年金者組合札幌支部協会長が要請書を市保健福祉局の菱谷高齢保健福祉部長に手渡しました(右写真)。

要請項目は①次期保険料の引き上げ中止、②国が延期した低所得者の保険料軽減を市として実施、の2項目です。参加者は「高齢者は年金が下げられ、消費税増税などで暮らしが厳しい。これ以上の負担増をしないでほしい」「国の低所得者軽減に期待していたが、延期になったので、実施までは市で独自に実施してほしい」等を要請。菱谷部長は「みなさんの要望や声を市長に伝えたい」と答えました。

保険料案は2/12~の市議会で、予算案と共に条例改正案として審議されるため、社保協・年金者組合では引き上げ中止の陳情も議会へ提出しました。各団体からの陳情書の提出にご協力ください。



### 介護保険料引き上げ中止陳情 提出、市議会会派要請行動

2月12日(木) 11:30市役所1階集合  
団体陳情書を事前に札幌社保協へ送っていただくか、この日の集合時に持参してください。

### 精神障害者の 交通費助成

## 一方的な額引き下げはおかしい

「札幌市の交通費助成削減に反対する連絡会」は1/31に~精神障害者の運賃割引の実現と札幌の「福祉パス」を守る集会~を開催し、当事者など37人が参加しました。

連絡会では、身体・知的障害者と同様に精神障害者への公共交通機関の運賃割引を求め、札幌市へは市営交通の先行実施を要望していました。これらの実現が進まない中で、突然市は2014年末に精神障害3級の方々に交付していたウィズユーカードを、総額54,800円→52,800円へ変更すると通知を出しました。

ウィズユーカードの3月末使用廃止に伴い、新たに交通費助成カードを交付するため、10%の付加額の関係でそうなるというのです。現行は1100円カード4枚、11500円カード2枚を年に2回交付(27400円×2)となっていたのですが、新助成カードは3300円のみで8枚を2回交付(26400円×2)にするというものです。今はすべて10%の付加額になっており、カード変更による額の引き下げは市の責任ではないと言っているそうです。

連絡会では、精神障害者の多くは収入も少なく交通費助成によって通所や通院をはじめ、社会参加にも大いに助けられているのに、カード変更を理由にした引き下げは制度の改悪であり認められない、「決まったこと」として当事者等の意見を事前に聞く場も設けなかったのは一方的だ、と担当部局に申し入れましたが、態度を変えませんでした。連絡会では1/23に市議会に陳情も出し、改悪の撤回を議会や市民に訴えています。

